

令和6年文月号

大洞院便り

令和6年7月3日 発行

お盆は、釜蓋朔日（かまぶたつたち）に始まり、七日（たなばた）の盆棚準備と続き、24日の地蔵盆で終わりを告げます。盆月の始めにはお墓を掃除して、仏壇に盆飾りをします。

今年の大洞院は、8月3日（土）の新盆法要、施食会に始まり、盆棚経、15日の盂蘭盆法要（うらぼんほうよう）、地蔵盆と盆行事が続きます。先祖・故人・縁者をはじめ広く戦没者、天災地変の被害者を含めた諸精霊の供養を行います。

新盆法要

令和6年8月3日（土） 午前11～12時
会場：本堂 受付：寺務所

新盆とは、故人が最初に迎える盆です

故人が最初に迎える盆を「新盆（しんぼん・にいぼん・あらぼん）」と呼びます。本堂に設ける施食棚にこの1年間に亡くなった故人の白木位牌を祀り、浄水・供物を供えて盆幡を建て特別に手厚く供養します。

本年の新盆法要では、令和5年6月21日～令和6年6月22日の間に逝去された方々の精霊の供養を、親類縁者にお集まりいただき、勤めさせていただきます。新盆法要の対象となる皆様には、ご案内を別送しました。未着の場合は連絡ください。家族・親族揃って参加いただけます。



令和5年 新盆法要

新盆の相談を受け付けます

初めてのお盆で、戸惑うことも多いと思います。地方によって風習が異なるために、親族間でも意見が合わず迷うことがあります。新盆法要について、分からないことや困ったことを寺務所で相談に応じています。

お友達が家族の新盆をどうすればいいかわからないみたい。私もわからないから困ったわ…



お葬式は葬儀社にお願いしたけど、新盆の相談は誰にするか困ってるの…

新盆についてのご相談は、大洞院にご連絡ください。

施食（施餓鬼）会

令和6年8月3日（土） 午後1～2時
会場：本堂 受付：寺務所

施食法要は、先祖・故人・縁者・広く無縁の諸精霊の供養をして、さらに参列する皆様の福德延寿を願う法要です。次世代を担う家族とともに参加をお願いします。

本年も午後1時に開式し、2時頃に本堂前で申込頂いた塔婆をお渡しします。寺務所受付で盆幡をお渡ししていますので、8月盆の方は帰宅後に仏壇などへの飾り付けをお願いします。



令和5年 施食会



本堂前の焼香台



施食会塔婆



墓参用仏花販売

事前申し込みいただいた塔婆は、法要終了後に本堂前で受け取り、個々の墓所や一葉観音前の塔婆立てに施主が建てます。

また、事前注文した墓参用仏花は寺務所東側で受け取りください。

盆棚経

お盆には故人の霊が家族の元に帰ってくると言われます。盆棚経は、先祖・故人の霊を自宅に迎えて供養する先祖供養の大切な行事です。櫻井大文住職、満目尚樹和尚、後藤英慈和尚の3名が手分けして皆様の家の位牌の前で読経させていただきます。

7月盆の方には、棚経日時を記載した案内と盆幡をすでに郵送しました。

8月盆で訪問する皆様には、棚経予定日を記載した案内を大洞院便りと一緒に郵送します。今年は8月5日（月）開始を計画しています。8月5～12日、8月16日以降は棚経計画に時間的余裕があります。日程の変更を希望される方は連絡ください。都合のつく日時で調整させていただきます。

棚経案内が届いていない方、新たに棚経を希望する方は寺務所まで早めにご連絡ください。大洞院檀家以外でも、ご希望があれば盆棚経に訪問させていただきます。皆様のご要望を受け調整した盆棚経の訪問日時は、大洞院寺務所でお伝えします。8月4日頃から本堂西廊下に掲示します。ご確認ください。



櫻井大文住職



満目尚樹和尚



後藤英慈和尚

よくある質問

- Q. 棚経の日程や時間を去年と同じにできないのですか。
- A. 新盆で新しい訪問先が増えるなど、様々な事情により3名の僧侶の棚経ルートが毎年変わります。このため、訪問時間を一定にすることが困難です。皆様の生活リズムを考慮して朝8時30分から午後6時の間で計画すると、訪問日が前後する棚経先も発生します。8月12日以前、8月16日以降であればご要望に応じることも可能です。寺務所にご相談ください。
- Q. 仏壇前に集まった親戚を待たせたくないから、指定した時間ぴったりに来て欲しい！
- A. 棚経では毎日20軒前後を15分程度の訪問時間で、最も移動時間が少ないルートで計画しています。しかし、道路状況や訪問先での仏事相談、急遽の変更などのために、予定を30分程度前後することが多くあります。特に、8月13～15日は時間指定にお応えすることが困難になっています。8月5～12日、16日以降であれば検討しますので、寺務所に相談ください。
- Q. 棚経に来るお坊さんが毎年代わるのは何故ですか。
- A. 棚経は、住職、満目和尚、後藤和尚の3名がお伺いしています。住職は、新盆の家には極力お伺いすることを基本的に棚経計画をします。このため、毎年お伺いする僧侶が代わることとなります。「同じ僧侶に毎年来て欲しい」という要望には、8月13～15日以外でしたら相談に応じます。

盆飾り

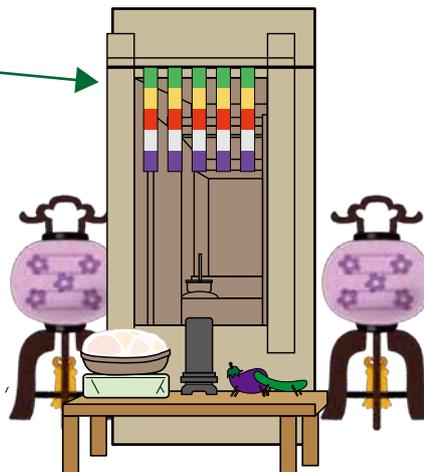
仏壇の飾り方

①盆幡(紙製の五色の旗/5枚)

7・8月に寺務所受付でお渡ししています。仏壇上部に別途用意した紐にセロテープ等で貼り、吊り下げてください。

②盆棚

仏壇前に台やテーブルを置き、位牌を真ん中に据えて、供物や精霊馬(なす・キュウリ)などを設営します。



お盆の時期、仏壇の清掃と盆幡(ぼんばた)などの盆飾りは7日に行う風習があります。この風習が七夕(たなばた)となりました。皆様も7日頃に盆幡を仏壇や位牌の周囲の壁に飾りましょう。

盆幡は、右から「多宝如来」「妙色身如来」「甘露王如来」「広博身如来」「離怖畏如来」の順です。詳細は、盆幡袋表面を確認ください。

棚経にお伺いした時、僧侶は位牌に向かって供養の読経をさせていただきます。家族揃っての参拝をお願いします。

新盆用の盆棚

新盆の方は、上記の飾りに加えて、新盆用の白提灯を飾る家もあります。白提灯は初めてのお盆を迎える故人を導くと言われていました。



地域やその家によって盆棚の風習は異なります。初めてなのでよく分からない等の相談は寺務所にて受け付けていますので、気軽に相談ください。

また、今年も本堂西玄関に仏壇を使用した盆棚飾りを展示します。実物を参考にしたい方は来訪ください。

8月15日 盂蘭盆法要

先祖・故人、水子や縁者の供養のための盂蘭盆法要を開催します。8月15日は終戦の日でもあり、戦没者の慰霊、大震災など災害死者の慰霊も行います。

檀家以外の地域の方も参加ください。盆棚経を受けられなかった方、墓参の方にも参加いただけます。

参道に千本灯明を点灯して、法要終了（午後6時30分頃）後から、詩吟と津軽三味線の演奏などの奉納があります。夕涼みがてら、皆様もお聞きください。



盆の墓参り参道



盂蘭盆法要

令和6年8月15日（木）午後6時～
会場：本堂 受付：寺務所

盂蘭盆に故人の供養をしましょう

大洞院の盂蘭盆法要は、檀家に限らずどなたでも参加いただけます。

先祖、遠方の親類縁者の供養がしたい方、水子の供養がしたい方、故郷にお盆の墓参りができない方、墓所は分からないけれど恩師・友人の霊に手を合わせたい方など、宗旨を問わず参加ください。

供養したい故人の氏名（分かれば戒名）、供養する方の氏名を記入して供養料（千円）を添えて寺務所に申込みと、盂蘭盆法要の式中で故人の氏名・戒名を奉読させていただきます。奉読申込は、法要前まで受付ます。



津軽三味線五錦流師範
ごしき ゆうご
五錦 雄互



篠笛・フルート
みやかわ えつこ
宮川悦子



日本吟道学院 韻の会
とくたけりゆうくう
徳武龍空

8月15日（木）午後6時30分～（盂蘭盆法要後）
会場：本堂前 参加無料

盂蘭盆法要終了（午後6時30分頃）後は、参道に千本灯明を点灯して、津軽三味線と篠笛、詩吟の奉納で、先祖・故人の供養をさせていただきます。皆様も一緒に聞きください。



演奏奉納



演奏奉納



千本灯明



お盆の供養の申込書 <キリトリ線>

故人や先祖の名前を書いてください。
法要で奉読します。
(例) ・山田一郎家先祖代々
・鈴木太郎(氏名・俗名など)
・〇〇××信士(戒名など)
・田中先生(学校の先生など)

フリガナ	
故人・先祖名	

フリガナ		電話	TEL	()
氏名			携帯	()
住所	〒	E-mail		

新棟建設勧募にご協力を！

新棟建設計画がスタート

皆様にご利用いただいている本堂は、春秋彼岸、先祖供養の法要のみならずコンサートなどに活用いただいています。最近、ご利用の皆様から、境内建物について様々な意見を頂いています。

「寺務所が本堂と別の建物で、本堂の入口と離れていて不便」「本堂西玄関のスロープが急すぎで危険」「式服に着替える場所が欲しい」「女性用トイレが不足」「乳児のケアをする場所が欲しい」「段差が多くて、老人には不便」などの指摘がありました。

現在の寺務所は、大洞院の利用者の増加に対応できずに手狭になりました。老朽化しており、現在の耐震基準に不適合で、改築の時期になっています。

昨年寺務所を改築して本堂と渡り廊下で繋ぎ、高齢者にも優しいバリアフリーの新棟にしたいとの希望で建設計画がスタートしました。

新棟の概要

土木建築などの専門家を交えて検討し、延べ床面積約500㎡の寺務所に代わる新棟の平面プランを検討しています。本堂の約320㎡と合わせると約820㎡の建物となる予定です。その外観案を下図に示します。

玄関、受付ロビーなどの機能を新棟に集約して、皆様が使いやすく、過ごしやすい空間にします。

本堂前から玄関へのアプローチは緩やかなスロープで接続し、車椅子でも、足の不自由な人でも容易に入場できます。ロビーから本堂へは渡り廊下で接続し、バリアフリーの設計にします。

新棟は利用者に優しい木造建築を考え、建物内部を時代の変化に合わせて改造できる躯体構造にします。

勧募のお願い

大洞院は皆様の寄進・布施などで運営されています。新棟も皆様からの寄進を頂いての建設となります。種々検討の結果、新棟建設の勧募目標額を、取敢えず1億5千万円としました。檀信徒の皆様には、すでに勧募・寄進のお願いをしました。広く多くの方に支援をお願いして、大洞院の建物の充実・新棟建設を完遂したく、皆様のご協力を宜しくお願いします。

現時点での計画は、次のように考えています。令和7年秋までに計画設計を完了。同時に勧募による資金調達を完了。資金の目途がいたら、令和8年始めに建築業者選定・発注。令和9年末～10年春に完工。

新棟が完成すると、バリアフリーで本堂と一体になり、利用者の皆様に快適に利用頂ける施設になると期待しています。

勧募者芳名の掲示

大洞院の新棟建設勧募は、約40年前の本堂建設勧募（本堂建設費：1億2千8百万円）を越える大事業となります。本堂建設勧募者芳名は、本堂前の本堂建築記念碑に刻まれており、世代交代が進んだ今を越えて、末永く伝えられます。

新棟勧募では、入口に芳名板を設けて10万円以上の寄進者芳名を掲載させて頂く計画です。

これまでも勧募の際に「亡くなった父の名前で寄付したい」「新棟ができる頃は息子達の代になっているだろうから、息子の名前で寄進したい」という要望もいただきました。要望に沿った芳名記載をさせていただきます。

新棟完成までは、大洞院本堂内東側に勧募頂いた方々の芳名を掲示させて頂いて、感謝の意を表します。



新棟に玄関、ロビー、受付などの機能を集約し、皆様が過ごしやすい空間を作ります。

足の不自由な方にも優しい緩やかなスロープで入場を補助します。渡り廊下から、そのまま本堂に入場できます。

新棟入口には寄進者の芳名を石板で掲示します。

新棟完成予想図

じぞうぼん
親子の地藏盆
ちびっこお楽しみ会

大洞院の盆行事の最後は、子供のためのお盆「地藏盆」です。子供たちが楽しむステージやワークショップを本堂で楽しみ、夏休みの思い出を作りましょう。

地藏盆とは

盆月下旬（お地藏さまの縁日の24日頃）に行われる子供の健やかな成長を願う行事です。関西方面で盛んな行事です。皆様の故郷で「地藏盆」を行っている所もあるかと思えます。

大洞院の地藏盆は、子供たちを見守る山門の六地藏にお参りをして、冷房の効いた本堂で輪投げや千本釣り、じゅず玉アクセサリや水風船作りで子供たちに楽しんでもらう行事です。

8月23日(金) 午後1時～3時

会場:本堂 参加費:無料



過去のイベント風景

参加のお子様素敵なプレゼント！
電話またはメールで人数をお知らせください。

電話:04-7132-5868

E-mail:daitou@daitoin.net



令和5年 マジックショー



令和4年 コンサート&演奏体験会



じゅず玉アクセサリ作り



紙コップピラミッド作り



ミニ縁日・お菓子釣り



風船ヨーヨー作り

夏休みの宿題をお手伝い！

夏の工作教室

8月6日(月) 8月19日(火)

各回定員5名まで



大洞院で絵画教室を主宰する西岡民雄さんによる夏の工作教室です。2回の教室で完成させます。

参加者はみんな初心者なので、講師が丁寧に指導します。講師指導で、夏休みの宿題を作りましょう。

午前10時～12時 大洞院 会議室

参加費:1回 2,000円(材料費込)

持ち物:水彩、クレパス、筆、パレット等の画材があればお持ちください

西岡民雄絵画展

西岡民雄さんによる、大小様々な幻想的な絵画を中心とした個展です。

令和6年6月15日(土)～7月15日(月)

10:00～16:00 於:大洞院ギャラリー 入場無料



太陽神



光の樹 I

大洞院 絵画教室

生徒募集中

日時 第1・3金曜日 対象 4歳～小学生
午後4時～5時半 月謝 4,000円(月2回)
場所 会議室 講師 西岡民雄(アトリエ飛動庵)



大野隆司 壁画製作に着手



あなたへ贈る
天国からのメッセージ

版画家として著名な大野隆司さんから、「大洞院の境内墓地に壁画を制作したい」と申し出がありました。

「あなたへ贈る天国からのメッセージ」をテーマに、18点の連作に言葉を添えた壁画となる予定です。秋風の吹くころの完成を目標としているとのこと。

完成をお楽しみに、参拝の際にご覧ください。



壁画の下書きの一部

大洞院応援隊

「みんなのお寺・私たちのお寺」の大洞院は、春・秋彼岸法要、寺コンなどの準備を、大洞院の利用者、近隣の住民、檀家などにボランティアとして応援いただいています。大洞院では「応援隊」と呼んで協力に感謝しています。

毎月第一水曜 10時から行う「本堂清掃」は、普段の清掃で手の届かない範囲まで清掃します。活動後は、参加者で昼食を共にし、親睦を深めています。協力者を募集しています。

応援隊の活動内容は徐々に増えて、境内の植栽の手入れ、大洞院ギャラリーの「ひなまつり展」や「歳の市」の設営、チラシのポスティングなど、「無理せず」「できる範囲で」少しずつ協力いただいています。得意分野に合わせた協力をよろしくお願いします。



大洞院便り発送準備

収支計算書を掲示しました

令和6年5月20日に千葉県庁に提出した令和5年度収支計算書等を寺務所玄関に掲示しました。檀家の方は、収支決算書等の詳細を確認できます。お問合せください。



寺務所 玄関

お焚き上げ・初参り・交通安全祈願など

皆様の生活に寄り添った供養を行います

日常の供養・祈祷

故人を供養する法要以外にも、大洞院では様々な供養・祈祷を行っています。日常の中で節目の際に心の安寧を願い、供養・祈祷することで、新たな門出を迎えます。

下記以外にも、健康祈願や厄除け祈祷など、皆様のご要望に合わせて様々な供養・祈祷を行っています。

寺務所までご相談ください。

交通安全祈祷

本堂前で運転者と自動車の交通安全の祈願をします。家族揃って、手を合わせて安全を願いましょう。



交通安全祈願法要

井戸の閉眼供養

井戸を埋め戻す時、これまで生活を支えてくれた感謝を込めて、住職と共に手を合わせて供養します。

仏壇・位牌・石碑の開眼法要

仏壇、位牌などの仏具を新調した時に魂を込める「開眼法要」をします。位牌を兄弟でそれぞれ所有したい、というご要望で後日開眼法要を行うこともあります。

新築時の地鎮祭

建物の新築にあたり神仏の加護、土地神への祈りと浄めの祈願を行い、土地を使用させてもらう「地鎮祭」を行います。

人形、写真等のお焚き上げ

大切にしていた人形（雛人形、五月人形など）や、写真やぬいぐるみ等の思いがこもっている品々を読経で供養し、炎で浄めます。

お焚き上げは寺務所で随時受付しています。



初参り

産まれた子供の初めてのお参りに、家族揃って手を合わせて身体健全・家内安全を祈祷します。



大洞院は福祉活動を支援しています

認知症カフェ



主催：田中地区オレンジフレンズ

協力：柏北部地域包括支援センター、大洞院

高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。認知症について知りたい方、認知症の方や家族、地域の方々、どなたでも参加できます。大洞院を会場に、「つながる場」「集いの場」「憩いの場」として楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

田中地区オレンジフレンズ、柏北部包括支援センター職員が個別相談にも応じます。認知症について知り、介護の悩みや経験談を共有するとともに、認知症の方が自ら楽しめるカフェにしていきます。

活動内容や概要については、柏北部包括地域センター（☎04-7140-8818）までお問合せください。

日時 7月9日（火）午後1時30分～3時

8月20日（火）午後1時30分～3時

☆時間内の出入りはご自由にどうぞ☆



場所 大洞院本堂 会議室 費用 100円（飲み物代）

内容 座談会・情報交換
包括支援センター職員による個別相談（ご希望の方）等

子育てカフェ

主催：家庭倫理の会 柏市

子育て世代を対象とした、気軽におしゃべりができる憩いの場です。子供を連れてきて遊べるように、遊具を用意しています。

子育ての悩み共有や、気分転換のおしゃべりなど、子育て世代の為の場として、ご利用ください。

日時：7月4日（木）、9月7日（土）

午前10時～11時30分

参加費：無料 場所：本堂 会議室

奇数月に開催。次回以降の開催予定はお問合せください。



遊具や絵本を多数用意しています



みんなとおしゃべりでリフレッシュ

酷暑注意!

西玄関休憩所を冷房中

今年の夏も暑い日が続くと言われています。大洞院では、本堂西玄関のロビーを冷房して、休憩所として利用いただいています。

墓参りや参拝の際などに休憩所として、自由に活用ください。熱中症にならないように涼みながら、ギャラリーの作品を鑑賞をする、書架の本を手にする、飲物を口にするなど、ゆっくりと休憩ください。

本堂内トイレも自由にご利用いただけます。



ホオズキの配布



昨夏はホオズキを、盆時期に参拝する方へと配り好評をいただきました。

施食会当日にホオズキは寺務所前にて配布を予定しています。参拝の折にお持ちください。



大洞院に隣接する農地を、檀家から一部借用し野菜・花の栽培をしています。

檀家や地域の方が参加しています。参加者が増えれば、更に拡大できます。一緒に栽培を楽しみませんか。

農具は大洞院にて貸出、井戸水は農地内にあります。トイレ、休憩所は寺務所にあります。

大洞院寺務所へ問い合わせ・申込みください。



ボウフラの予防



夏が近づき、墓地で蚊が飛ぶ季節になりました。落とし込み花立てについては、水にボウフラが発生しないように外して逆さにしてあります。仏花を立てる時は、お手数ですが元に戻してください。

固定式花立てには、ボウフラ対策として銅線を入れています。



ボウフラ対策用の銅線(約1.5cm)

かしわ七福神



「福の街かしわ」 季節を感じながら巡りましょう

大洞院の毘沙門天など柏に設置された「かしわ七福神」を巡って参拝し、御利益を頂きましょう。大洞院は七福神めぐりをする方の為の色紙とマップを用意しています。七福神を巡り、朱印を押して完成させましょう。



七福神巡り用色紙 500円
印判料 各社寺 200円

夏休みの子供の自由研究に

柏市内の名刹・古刹を各寺社仏閣を調べながら巡り、地域の文化歴史を調べる自由研究にしよう！



かしわ七福神巡り
公式サイト



山門から境内に入ると清々しい空間が広がります。大銀杏の下にある本堂で坐禅が体験できます。

心静かにただ坐る。多忙な日常からの気分転換になります。心が軽くなる坐り方をお教えします。まずは一緒に坐りましょう。椅子を使用しての坐禅も可能です。

土曜坐禅会 第1・3土曜 午後2時～ 参加無料

初心者向け坐禅会です。「興味はあるけど、具体的なやり方は知らない」「どんな感じなんだろう？」という皆様に分かり易く、優しく指導します。

最初にストレッチをしてから、坐禅を始めます。畳に坐ることが難しい方は、椅子に坐って坐禅ができます。

持ち物や予約は不要です。足を組みやすい服装(ズボン)で参加ください。

7月6日(土) 7月20日(土)
8月17日(土) ※8月3日(土)は施食会のためお休みです

日曜坐禅会 毎週日曜 午前6時～ 参加無料

朝の閑静な本堂にて各自のペースで、坐禅をしています。心静かなひと時を一緒に過ごしましょう。

第3日曜には、坐禅の後に曹洞宗の経本を用いた勉強会を開催しています。(所用時間 約30分)



御朱印・朱印帳

大洞院では季節限定や東葛地域作家とのコラボデザインなど、オリジナル御朱印を各種発行しています。令和6年の月替わり御朱印は板画家・地井紅雲デザインの作品です。寺務所でお受けください。大洞院特製オリジナル朱印帳もあります。



月替わり御朱印



御朱印



令和3年より始めた大洞院の月替わり御朱印は、現在約40種類以上の絵柄をご用意しています。自分の守り本尊が描かれた御朱印や、季節に合った絵柄の御朱印など、その時の気持ちで絵柄をお選び頂き、ご縁を頂くことができます。来院の際に、ぜひご覧ください。

